

山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」

《施設概要》

事業主体：山形県
施設名称：山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」
所在地：山形市緑町一丁目4番28号
用途：文化学習施設（多目的ホール、離れ、ラウンジ、事務室、東屋等）

《使用木材》



杉 45.92 m³
(うち県産木材 45.92 m³)

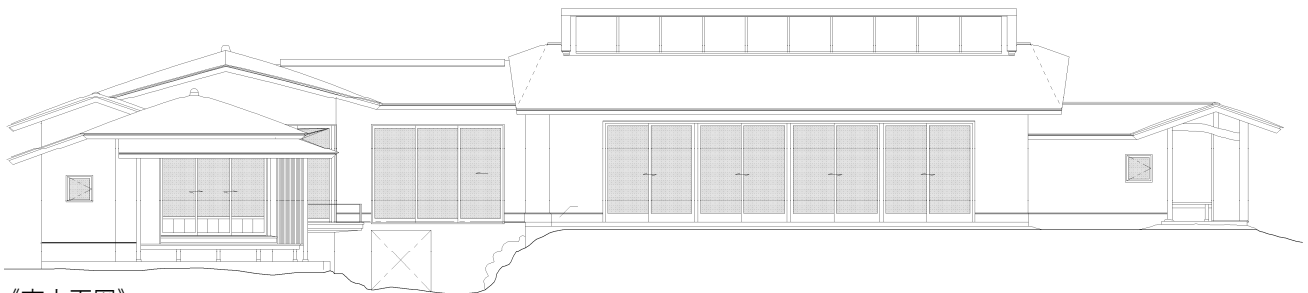


《外観写真》

●施設の特徴、内容

山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」は、国の重要文化財である文翔館（山形県旧県庁舎及び県会議事堂）や山形県教育資料館（旧山形師範学校本館）などの施設が集積する歴史文化ゾーンにおける文化・芸術活動の拠点として整備した施設である。

敷地内には、東北一の庭と称された庭園「洗心苑」（日本造園界の第一人者であった故岩城巨太郎氏による作庭）があり、庭園の保全・修景と庭園と調和した施設整備を目指し、公募型簡易プロポーザル方式により設計者を選定した。



《南立面図》

■建物概要

階数：地上1階
構造：木造（在来軸組工法）
小屋組方式：和風小屋組
敷地面積：2193.93 m²
延床面積：240.00 m²
各階床面積：240.00 m²
最高軒高：3.72m
最高高さ：5.97m
耐火・準耐火：その他の建築物

■主要仕上

外部仕上

（屋根）カラーガルバリウム鋼板 t0.4 mm一文字葺き（隅棟まわし葺き）
（外壁）木ずり下地ラスモルタル塗り
（開口部）木製建具（ビット点検用：鋼製建具）
（その他）腰壁：コンクリート化粧スギ型枠打放し

内部仕上

（床）山形県産無垢ブナフローリング t15 mm
（離れ）国産い草タタミ（山形県産品）
（壁）ラスボード t7 mm+漆喰塗り t13 mm
（天井）化粧野地板スギ t15 mm 本実加工
（その他）腰壁：コンクリート化粧スギ型枠打放し

●設計における工夫点

簡易プロポーザルにおいて「庭園の復元・修景」、「ゾーニング（動線計画等）、空間構成」、「環境負荷の軽減」の3つのテーマに関する提案を求め、設計を行った。

県産杉、ブナ等を使用するとともに、高畠石、深山和紙（障子紙）等を内外装に活用し、県内の優れた素材や技術を伝える施設とした。



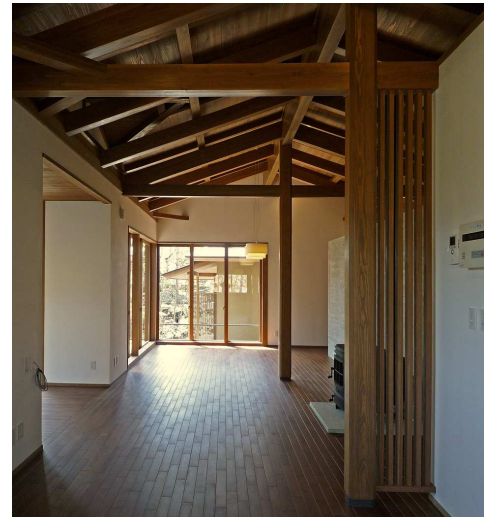
《平面図》

●木材を採用した理由

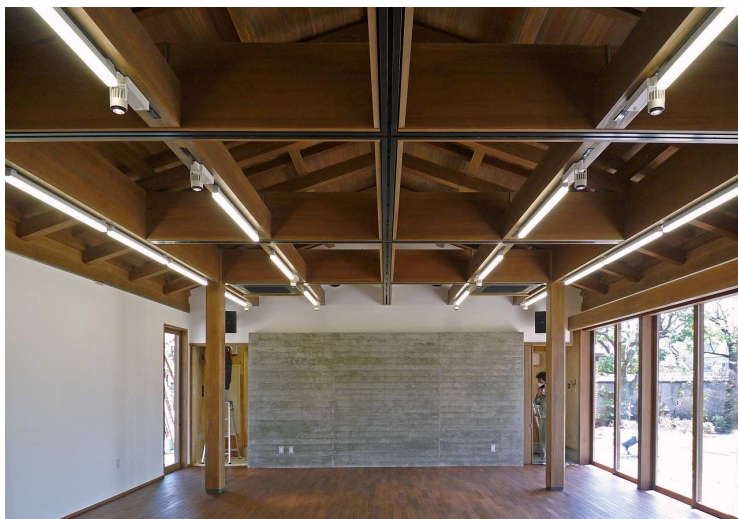
庭園との調和、環境への配慮等を考慮し、県産木材を利用した木造建築物による施設整備を基本方針とした。主要な室は内装仕上げに県産無垢ブナフローリングや天井の化粧野地板スギを使用し、また、多くの部分で小屋組を表しとすることにより、木をふんだんに感じることができる空間とした。



《ラウンジ外観》



《事務室～ラウンジ》



《多目的ホール》



《離れ》

■事業概要

設計者：本間利雄設計事務所＋地域環境計画研究室

施工者：株式会社渋谷組

工期：平成24年8月～平成25年4月

設計費：16,700.25千円

建設費：146,632.50千円（庭園・外構工事を含む）

1㎡あたりの建設費：611千円（庭園・外構工事を含む）